



春を待つ

2007年。政治決戦・選挙の年が明けました。

「軍靴も爆音も直接には聞こえない。…しかし、耳を澄ますと、時代の軋みが聞こえる。大地の底から。天空のかなたから…」。(澤藤統一郎・憲法日記1月1日付)
昨年暮れ、数の暴力が、教育基本法「改正」を強行し、「美しい国」などのスローガンを掲げるほどに、醜い社会へと坂を滑るが如くその加速を増しています。こんな時代はごめんだ。その答えを出すべく選挙が待ち受けています。民意がきちんと反映しない選挙制度のもとでの闘いなれど、せめて、反撃ののろしを挙げ、社会進歩への逆行を許さない力にしたいものです。どうぞ、全国の「春を待つ」仲間たちと手を携えて、共にこの一年、悔いなき戦いの年にしたいものです。どうぞ、よろしくお願いたします。

元気に新年顔合わせ会開催



環 直彌先生

1月12日、松飾りも取れ、日常の歯車がまわり始めた昼下がり。在京理事を中心に、新年の顔合わせ会が、日比谷・松本楼で開催されました。昼食をいただきながらの、今年の抱負を述べあいながら、今年も元気でがんばることを誓い合いました。

《収録・参加者の声》

・横浜事件を通じて、裁判官の「法の精神」の欠落を強く感じる。命ある限り国家の罪を追求する裁判に係わって行く。
・税民投票という私の提唱した運動が知恵蔵に掲載された。全国行脚の講演回数が年々記録を更新中。

・「新原爆訴訟」の提起を準備中。世界の判例研究に余念がない。新しい取り組みにわくわくしている。

・ビルの落成。改憲阻止の運動の拠点としたい。

・ドイツ語で「ベルリンの壁」を読破。世界史を変えるのは民衆の力であることを改めて学ぶ。

・判決のもつ力の大きさを感じている。国の施策を変えることができる。「厚労省を更正しよう」と、4事件共同の連帯行動で、一点突破を図りたい。

・こんな豊かな人生経験をお持ちの方々と、ともにいられることが幸せ。さらにがんばり



花田政道先生



池田真規先生



榎本信行先生

たい。
・布施辰治の生涯が、前進座で上演される。成功させたい。

・日中戦争が、どんな戦争であったかを考えることが大切。捕虜の施設も建設しなかった日本の戦争責任が問われているのが、中国人の戦争被害訴訟ではないかと思う。

・裁判所の空気は、書記官の不祥事など、暗い幕開けとなった。刑事裁判シフト一色。裁判員制度導入に向け、ソフト開発などに取り組みは始めている。

・議論のしかたが大切。異なった意見から学ぶ姿勢を大切にしたい。

・地元で「つくる会」教科書採用のリベ



鳥生忠佑先生



小野寺利孝先生



左から、石橋良一先生、有村一巳先生、高見澤昭治先生



小田成光先生



岡田克彦先生



中田直人先生



澤藤統一郎先生



佐藤むつみ先生



北野弘久先生



加藤政也先生

ンジ運動にとりくんでいる。

・みなさんからいただいた「刺激」で、また少し動いてみようかな、と思った。

・日の丸・君が代、教基法「改正」…。これからの正念場。昨年暮れに書き上げた「ブックレット」が、まさに運動の武器になってほしいと思っている。

・昨年暮れに、日本租税理論学会では、「消費税増税なしでの財政健全化についての声明」を発表した。格差社会を租税面から拡大する消費税の大幅増税に反対して行きたい。

冬枯れれの木々から春の訪れを待つ芽吹きが、明るい陽光のさす窓からみえる部屋で、思い思いの胸のうちを語りあった昼食会は、この一年の諸活動開始のエンジンをあたためる絶好の機会となりました。ことしも、元気にがんばりましょう。



冬季カンパのご報告と御礼

年2回ものカンパ要請、心苦しい限りですが、枯渇財政ゆえ、みなさまのご厚志、本当にありがたく感謝に堪えません。今回も、大勢の方々からお寄せいただきましたカンパで、専従事務局員への一時金の支払いができました。心から御礼申し上げます。感謝の気持ちを込め、紙面にご紹介し、御礼に代えさせていただきます。

(2007.1.22現在、敬称略、50音順)

浅井 淳郎	安倍 晴彦	新垣 進	新垣 勉	安藤 裕規	飯沼 洋子	石藏 保夫
石口 俊一	石田 明義	石松 竹雄	伊志嶺善三	板井 優	伊藤 清	稲見 友之
稲村 晴夫	猪股 秀章	井之脇寿一	茨木 茂	岩嶋 修治	岩橋 宣隆	右崎 正博
牛山 積	白井 満	内山 新吾	宇都宮健児	浦野 広明	江藤 价泰	榎本 信行
大国 和江	大久保賢一	大山美智子	小川 政亮	奥田 正	奥津 年弘	小田 成光
小田切 達	小田中聰樹	織田 信夫	小野寺照東	小野寺利孝	小野寺義象	尾山 宏
海部 幸造	柏木 秀夫	梶原 守光	門井 節夫	金子 修	梶島 敏雅	鎌形 寛之
川上 有	川崎 浩二	川又 昭	河村 武信	鬼追 明夫	北澤 貞男	北野 弘久
工藤 勇治	小池 幸造	河野善一郎	小島 肇	小林 赫子	今 重一	金野 和子
後藤 安子	犀川 季久	齊藤 耕	坂井 興一	坂元洋太郎	坂本 修	佐々木良博
佐藤 昭夫	佐藤 和利	佐藤 哲之	佐藤 秀夫	佐藤由紀子	澤藤 統一郎	四位 直毅
塩沢 忠和	志田なや子	柴田 茲行	島田 修一	島田 秀男	島林 樹	清水 善朗
清水 誠	菅沼 文雄	菅野 弘義	杉井 静子	杉山 茂雅	鈴木 経夫	鈴木 秀幸
鈴木 麗加	関 幸麿	関本 秀治	多加喜悦男	高崎 暢	高崎 裕子	高藤 敏秋
高山 俊吉	竹内 一雄	竹澤 哲夫	環 直彌	丹波 孝	塚原 英治	津田 玄児
鶴見 恒夫	富永由紀子	鳥生 忠佑	土井大三郎	内藤 光博	仲田 晋	仲 哲生
中西 一裕	中村 晃	中村 和雄	中本源太郎	仲山 忠克	永尾 廣久	永田 正盛
二上 護	新国 信	二瓶 龍美	野平 康博	萩野 弘康	橋本 紀徳	林 伸豪
林 秀信	馬場 秀幸	肘井 博行	日隅 一雄	平井 昭夫	廣谷 陸男	福井 茂夫
藤井 旺	藤村 三郎	瀧上 隆	北條 雅英	細見 茂	前田 朗	松岡 肇
松本 篤周	間部 俊明	三浦 和人	三浦 元	水谷 英二	水谷 英夫	宮里 邦雄
宮村 博	宮本 平一	毛利 正道	盛岡 暉道	守川 幸男	森田 太三	森 雅美
守屋 克彦	安富 巖	谷萩 陽一	山口 健一	山崎 和友	山田 幸彦	山本 政明
横田 力	横道二三男	芳澤 弘明	吉田 健一	吉村 駿一	吉本 貢	米倉 洋子
脇田 吉隆	脇山 淑子					

秋田中央法律(事)	大島アイデック測量(株)	北大阪総合法律(事)	京都法律(事)
京橋共同法律(事)	今法律(事)	五反田法律(事)	滋賀第一法律(事)
城北法律(事)	仙台中央法律(事)	周南法律(事)	東京北法律(事)
東京合同法律(事)	東京中央法律(事)	東京南部法律(事)	名古屋南部法律(事)
奈良合同法律(事)	日野市民法律(事)	北海道合同法律(事)	増田法律(事)
三重合同法律(事)	代々木総合法律(事)	若葉町法律(事)	和歌山合同法律(事)

いよいよ、開会せまる

●第39回司法制度研究集会●

検証：激変する司法制度の現状と問題点

日時■2007年3月3日(土) 10時30分～17時
場所■東京・四ッ谷駅前 プラザエフ 8階・スイセン

◆司法の現場からの現状報告

- A 刑事裁判における公判前整理手続きについて
- B 被疑者国選問題と「法テラス」について
- C 法曹養成・法科大学院について
- D 家裁における人事訴訟管轄問題と成年後見制度について
- E 労働審判制について

◆コメンテーター 清水 誠/新倉 修 …ほか要請中

様々な議論のある論点が含まれていますが、まずは、それぞれの立場で関わっておられる方々から現状についてご報告をいただき、コメンテーターの皆さんからのコメントをいただきながら意見交換をし、問題点と方向性を探っていきたいと思います。